タイ国日本式福祉用具レンタルサービス案件化調査（SDGs支援型）
フランスベッド株式会社

対象国・地域における課題
- 新興国のなかで最も速いペースで高齢化が進展している
- 安心して老後の生活を送るための準備をしていない
- 核家族化が進行し、高齢者の一人暮らしが増えている
- ノウハウが不足し、介護サービスが定着していない

提案製品・技術
- 日本式レンタルサービス事業の運営ノウハウ
- 自立支援、介護労力軽減の福祉用具
- レンタルに適した福祉用具

本事業の内容

契約期間：2023 年 4 月～2024 年 6 月（1 年 3 ヵ月）
対象国・地域：タイ国　パトムタニ県ブイントー市、サムットプラカーン県プーチャオサミンプライ、パタヤ市、バンコク市内
案件概要：高齢化が進展するタイ国において、在宅要介護高齢者の自立支援や介護者の負担軽減に資する福祉用具をレンタル方式で活用する仕組みを提案し、タイ国社会に受け入れられ、品質を維持したサービスの継続が可能かどうかを調査する。

課題へのアプローチ方法
- 現地でのフィールドワーク（アンケート、インタビュー等）にて調査し、福祉用具レンタルサービス導入の課題を抽出する
- 現地民間企業にレンタルサービス事業のノウハウを提供する

対象国に対して見込まれる成果
- 福祉用具をレンタルの仕組みで提供することにより、在宅高齢者が低額で安心・安全に福祉用具を利用できる
- 高機能の介護ベッド等の利用が促進され、在宅高齢者の日常生活の質が向上し、介護者の負担も軽減される